

2019年度 個人研究実績・成果報告書

2020年 4月 28日

所属・職名	商経学部 教授	氏名	山崎 聡
研究課題	イディオムの変化		
研究キーワード	イディオムの拡張, 用法変化	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>イディオムの形式上の拡張を通時的に調査し、機能的な観点からその現象の説明を試みた。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>今年度中の出版物はない。しかし、2019年11月に論文の形にして、学会誌に投稿。現在、査読中。</p> <p>3. 主な経費</p> <p>書籍、論文購入費、学会年会費、英文校正料など当該の研究を進める上で必要なものであった。</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">(本文は<u>1ページ以内</u>にまとめること)</p>			